

議案第19号

令和3年度以降に使用する中学校教科用図書の採択について

上記の議案を提出する。

令和2年8月12日

鳥栖市教育委員会  
教育長 天野 昌明

(提案理由)

令和3年度以降に使用する中学校教科用図書の採択について、三神地区教科用図書共同採択地区協議会において選定された図書の承認をいただく必要があるため、鳥栖市教育委員会の権限事務の一部を教育長に委任し、又は臨時に代理させる規則第2条第1項第16号の規定によりこの案を提出する。

## 令和3年度に使用する中学校教科用図書の採択について

### ◇ 根拠法 : 義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律 第13条

- ・ 都道府県内の義務教育諸学校において使用する教科用図書の採択は、第10条の規定によって当該都道府県の教育委員会が行なう指導、助言又は援助により、種目ごとに1種の教科用図書について行なうものとする。
- ・ 第1項の場合において、採択地区が2以上の市町村の区域を併せた地域であるときは、当該採択地区内の市町村立の小学校及び中学校において使用する教科用図書について協議会（次項及び第17条において「採択地区協議会」という。）を設けなければならない。
- ・ 前項の場合において、当該採択地区内の市町村の教育委員会は、採択地区協議会における協議の結果に基づき、種目ごとに同一の教科用図書を採択しなければならない。
- ・ 前各項の採択は、教科書の発行に関する臨時措置法第6条第1項の規定により文部科学大臣から送付される目録に掲載された教科用図書のうちから行わなければならない。ただし、学校教育法附則第9条に規定する教科用図書については、この限りではない。

### ◇ 三神地区教科用図書共同採択地区協議会（2市4町）

- ・ 鳥栖市、神崎市、基山町、みやき町、上峰町、吉野ヶ里町
- ・ 協議会は、次に掲げる事務を行なう。

①地区内の小学校及び中学校において使用する教科用図書の採択に関し、協議して種目ごとに1種を

選定する。

②教科用図書選定委員会に教科用図書の採択に関し諮問すること。

③選定委員会委員及び教科用図書研究部会研究員を委嘱すること。

④その他、教科用図書の採択に関する重要事項で協議会において必要と認めるもの。

### ◇ 採択に至る経緯

令和2年5月20日	第1回三神地区教科用図書共同採択地区協議会 ・採択に関する概要の説明
5月27日	第1回三神地区教科用図書共同採択地区協議会選定委員会 ・選定委員の委嘱、採択に関する概要の説明
6月18日	第1回三神地区教科用図書共同採択地区協議会研究部会 ・研究部長及び研究員の委嘱、採択に関する概要の説明
6月29日～	第2回三神地区教科用図書共同採択地区協議会研究部会 ・教科用図書の研究
7月14日	第3回三神地区教科用図書共同採択地区協議会研究部会 ・教科用図書の研究及びまとめ
7月21日	第2回三神地区教科用図書共同採択地区協議会選定委員会 ・答申まとめ（2種選定）
7月30日	第2回三神地区教科用図書共同採択地区協議会 ・1種選定

◇ 採択報告書（案） 別紙のとおり

◇ 今後の予定 令和2年8月 鳥栖市ホームページにて公表  
令和2年9月 市報10月号にて公表

### 令和3年度使用中学校教科用図書の採択案及び採択理由

種目	発行社名	採 択 理 由
国 語	光村図書	各教材の後の「学習」で流れを示し、学習への取り組み方が身に付くようにしている。「学習の窓」を同じページに配し、学習した言葉や効果について、定着が図れるようにしている。 伝統的な文学を残しつつ、西加奈子や瀬尾まい子等、生徒にとって身近で最新の文学を取り入れることで、興味・関心をもって学習に取り組めるようにしている。
書 写	光村図書	学習の進め方として「考えよう、確かめよう、生かそう」で、学習の流れが示されている。誌面の構成がシンプルで、「考えよう」の課題設定が授業に即している。 書写で身に付けた知識・技能が「国語」や、「学校生活」「日常生活」のどのような場面で役立つかをイメージすることができる。
地理的分野	帝国書院	「技能をみがく」コーナーが23か所設けられ、「地理的な見方・考え方」を働かせる上で必要な基礎的な技能が習得できるよう配慮されている。 各見開きの左上に、1時間ごとの導入となる資料が設けられている。ワイドな写真からイメージを喚起したり、驚きや疑問をもったりして、学習への意欲を引き出せるようになっている。
歴史的 分野	東京書籍	各ページには基礎的な知識・技能を習得させる「スキル・アップ」を充実させ、資料の読み取りやまとめ方、集め方等、学習に必要な技能を定着できるようにしている。 学習の過程に適宜「見方・考え方」を働かせるコーナーを設け、「思考力・判断力・表現力」を育てる発問が用意されている。
公民的 分野	東京書籍	持続可能な社会の実現に向けて、環境・エネルギー、防災・安全、伝統・文化、人権・平和、情報・技術のテーマを念頭に置いて学習することができる構成になっている。 見開き右下に、「チェック」&「トライ」が提示されており、本時の基本的な内容を確認した上で、振り返りができる工夫がなされている。
地 図	帝国書院	活用するための「問い」とICT利活用を結びつけて学習しやすい。 防災教育や領土、SDGsについての資料が充実しており、学習効果が期待できる。 地図活用が新設されており、主体的に学べて資料活用能力の高まりが期待できる。
数 学	新興出版社 啓林館	つまずきやすい計算問題には誤答例があり、計算方法が復習できるようになっている。 巻末に補充問題として、「もっと練習しよう」で基本的な問題を、「力をつけよう」で発展的な問題が載っている。 ページ下段に、そこで使った数学的な考え方を示して、主体的学習する際の思考のヒントになるように配慮されている。
理 科	大日本図書	各単元の最初の見開き2ページに、「これまでに学習したこと」として既習内容を振り返り、これから学習する内容の見通しがもてるようになっている。 主体的に観察・実験が行えるように、必要なものや手順を丁寧に記述するとともに、キャラクターの会話場面を掲載し、対話的な学びを促すようにしている。

音 楽	教育芸術	<p>どの楽曲にも関連する「音楽を形づくっている要素」が書かれており、定着を図ることができる。また、小学校との学習内容と関連付けて理解できるようにしている。</p> <p>鑑賞教材では、楽譜が豊富に掲載されており、視覚的にも楽曲の特徴が理解できるように工夫されている。</p>
器 楽	教育芸術	<p>アンサンブルセミナーでは、パートの役割や曲の構成を考えさせる内容があり、表現の工夫を学習することができる。</p> <p>巻末に「楽しもう！和楽器の音楽」のコーナーを設け、中学生の演奏の様子やインタビューを掲載することで、和楽器への興味・関心が深まるよう工夫されている。</p>
美 術	日本文教出版	<p>題材ごとに3つの観点からなる「学びの目標」が示されている。また、それぞれの文章表現が丁寧で生徒にわかりやすく工夫されている。</p> <p>題材ごとのポイントが「造形的な視点」として生徒に問いかけるかたちで具体的に示されているため、生徒が主体的に取り組むためのヒントになっている。</p>
保健体育	学研教育みらい	<p>保健体育の基礎・基本となる知識を取り上げ、生徒の興味・関心を引き起こし、意欲・意志を養うために必要な内容になっている。</p> <p>1時間の内容を見開き2ページにまとめてあり、すべての項目に「目標」「つかむ」「考える・調べる」「まとめる・深める」で構成され、「キーワード」を掲載し、その時間で習得した知識を活用する学習活動ができるように工夫されている。</p>
技術分野	東京書籍	<p>安全に作業が進められるように作業機械ごとに安全面に関する注意点がまとめてある。安全に実習を進めるための3つの視点がある。</p> <p>学習のまとめりごとに目標・調査活動・まとめと整理されており、目標を確認しながら学習が進められるように編集されている。</p>
家庭分野	開隆堂出版	<p>生徒に確実に身に付けさせたい基礎的・基本的な内容に絞って編集されており、そのポイントを明確に示しているため、内容の漏れなく押さえることができる。</p> <p>衣、食、住など学習のはじめにその内容に対する自分の興味・関心を記述するページがあり、学習後に再度記述して、学習前後の変化を捉えることができるようにしている。</p>
英 語	開隆堂出版	<p>新出表現は、各 Program の Scenes で、マンガ形式の短い対話形式で導入されており、その使用場面を視覚的に理解できる。その後、Listen や Speak &amp; Write で、聞いたり、発話したり、書いたりする活動を通して、理解を深め、定着が図れるよう構成されている。</p> <p>Our Project では、生徒同士が意見や考えを伝え合う様々な活動を設定し、生徒が主体的に学びを深め合ったり高め合ったりすることができる。</p>
道 徳	日本文教出版	<p>1年でははじめが起きる背景などについて考え、身近な問題として捉えられるようになっている。2年では、人との関係や社会の問題を考え、視野を広げられるようにしている。3年では人間としての誇りある生き方について考え、卒業後の人生にも生かせるように構成が工夫されている。</p> <p>「道徳科での学び方」が写真付きで示されており、どのように道徳を学び、深めていくのかがわかりやすく、見通しをもって学習を進めることができる。</p>